

科目名	キャリアデザイン2							年度	2026
英語科目名	Career Design 2							学期	後期
学科・学年	情報処理科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	小高、齋藤	教員の実務経験		無	実務経験の職種				

【科目の目的】

ITの技術は転換期にあり、今後必要とされる人材は知的好奇心を持ち、興味を持った事柄を深く探究できることが求められる。また、多様性が重視される現代において、学生とは異なる環境にいる人との交流が多様な価値観への理解を深める。本講義では、学生の知的好奇心を刺激し、他者に対する想像力や発想力を養うことを目指している。

【科目の概要】

キャリアサポートセンターからのバックアップを受け、ガイダンスを行い、就職活動全体の流れを確認する。企業の採用担当者など外部講師を招いて業界の生の声を聴き、面接官からのアドバイスも受ける。履歴書の作成、模擬試験、服装対策のセミナーを実施し、先輩の体験談を聞いた後、最後に模擬面接を行う。また、社会人としてのマナーやルールを再確認し、履歴書の作成、アポイントの取り方、グループ模擬面接を行う。

【到達目標】

就職活動の手順を理解し、自らスケジュールを立てて受験する会社を選択できること、自分をアピールできる履歴書を作成できること、一般常識・適性・作文などの筆記試験に合格できること、社会人としての身だしなみを整えられること、個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に合格できること、そして何よりも希望する進路に向けて自ら積極的に行動できるようになることを目指す。

【授業の注意点】

授業では、出席だけでなく社会人としての受講マナーが求められる。適性試験を解く時間を設け、問題に慣れる機会を提供する。ガイダンスや各種セミナーの実施はスケジュールにより変更される可能性がある。また、授業時数の4分の3以上に出席しない場合、成績評価は行われない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	就職活動の手順を理解し、自分でスケジュールを立てて、受験する会社を自分で選ぶことができる。		就職活動の手順を理解しているが、自分でスケジュールを立てたり、受験する会社を自分で選ぶことができない。		就職活動の手順を理解していない。
到達目標 B	自分をアピールできる履歴書が書ける。		自分をアピールできる履歴書が部分的に書ける。		自分をアピールできる履歴書が書けない。
到達目標 C	一般常識・適性・作文などの筆記試験に毎回合格できる。		一般常識・適性・作文などの筆記試験に合格できる。		一般常識・適性・作文などの筆記試験に合格できない。
到達目標 D	社会人としての身だしなみを常に整えられる。		社会人としての身だしなみを整えられる。		社会人としての身だしなみを整えられない。
到達目標 E	個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に常に合格できる。		個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に合格できる。		個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に合格できない。

【教科書】

キャリアサポートブック

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験、課題、理解度確認の小テストを総合的に評価し、授業参加度や授業態度も評価に含まれる。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		キャリアデザイン2			年度	2026
英語表記		Career Design 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	就職ガイダンス(1)	就職活動の流れを理解し、自分から就職活動に対して積極的に行動できる	1 就職活動の目的	就職活動を行う目的を説明できる	3	
			2 就職活動の流れ	就職活動の流れを理解している		
2	就職ガイダンス(2)	キャリアサポートセンターを活用することができる	1 求人検索システム	求人検索システムの使い方を理解している	3	
			2 CSCによるサービス内容	CSCが提供するサービス内容を理解し活用できる		
3	業界セミナー(1)	業界人、企業人による特別講座を聴講し、社会人意識及び面接に臨む態度を身に着けることができる	1 社会人意識	社会人に必要な意識を理解している	3	
			2 IT業界で働く意義	IT業界で働く意義を理解している		
			3 面接に臨む態度	面接では何を聞かれ、求められているのか理解している		
4	業界セミナー(2)	業界人、企業人による特別講座を聴講し、社会人意識及び面接に臨む態度を身に着けることができる	1 社会人意識	社会人に必要な意識を理解している	3	
			2 IT業界で働く意義	IT業界で働く意義を理解している		
			3 面接に臨む態度	面接では何を聞かれ、求められているのか理解している		
5	業界セミナー(3)	業界人、企業人による特別講座を聴講し、社会人意識及び面接に臨む態度を身に着けることができる	1 社会人意識	社会人に必要な意識を理解している	3	
			2 IT業界で働く意義	IT業界で働く意義を理解している		
			3 面接に臨む態度	面接では何を聞かれ、求められているのか理解している		
6	履歴書作成(1)	自己分析を行い自分オリジナルの履歴書が作成できる	1 志望動機	IT業界で働く志望動機を自らの言葉で表現できる	3	
			2 自己PR	IT業界で自分を活かすことができる長所を表現できる		
			3 得意科目・課外活動	得意科目・課外活動を自らのことばで表現できる		
7	履歴書作成(2)	第三者が添削した履歴書をフィードバックし、より良い履歴書が作成できる	1 志望動機	IT業界で働く志望動機を自らの言葉で表現できる	3	
			2 自己PR	IT業界で自分を活かすことができる長所を表現できる		
			3 得意科目・課外活動	得意科目・課外活動を自らのことばで表現できる		
8	履歴書完成	完成した履歴書をさらにより良いものにバージョンアップできる	1 志望動機	IT業界で働く志望動機を自らの言葉で表現できる	3	
			2 自己PR	IT業界で自分を活かすことができる長所を表現できる		
			3 得意科目・課外活動	得意科目・課外活動を自らのことばで表現できる		
9	作文・小論文練習	作文・小論文を書くことができる	1 作文の書き方	就職試験に合格する作文の書き方を理解している	3	
			2 小論文の書き方	就職試験に合格する小論文の書き方を理解している		
10	就職模擬試験	一般常識試験、適性試験、作文試験に合格できる	1 一般常識試験	就職模擬試験の一般常識試験で合格することができる	3	
			2 適性試験	就職模擬試験の適性試験で合格することができる		
			3 作文試験	就職模擬試験の作文試験で合格することができる		
11	着こなしセミナー	就職活動を行うための身だしなみを整えることができる	1 身だしなみの必要性	身だしなみを整えることの必要性を理解している	3	
			2 身だしなみを整える	清潔感のある身だしなみにすることができる		
12	内定者体験談	先輩方の体験を今後の自分の就職活動に活かすことができる	1 仕事内容	先輩方の仕事内容を通してIT業界、業種を理解できている	3	
			2 面接対策	先輩方の面接対策を参考に自分の対策方法が決まる		
			3 筆記試験対策	先輩方の筆記試験対策を参考に自分の対策方法が決まる		
13	模擬面接(1)	個人面接で自分をアピールできる	1 志望動機	面接官に志望動機を口頭で伝えることができる	3	
			2 自己PR	面接官に自己PRを口頭で伝えることができる		
			3 得意科目・課外活動	面接官に得意科目・課外活動を口頭で伝えることができる		
14	模擬面接(2)	集団面接で自分をアピールできる	1 志望動機	面接官に志望動機を口頭で伝えることができる	3	
			2 自己PR	面接官に自己PRを口頭で伝えることができる		
			3 得意科目・課外活動	面接官に得意科目・課外活動を口頭で伝えることができる		
15	模擬面接(3)	グループディスカッションで自分をアピールできる	1 コミュニケーション力	必要とされるコミュニケーション力を理解している	3	
			2 協調性	必要とされる協調性を理解している		
			3 論理的思考力	必要とされる論理的思考力を理解している		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等